

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和7年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら
指定管理者名	株式会社江ノ島マリンコーポレーション
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設設置条例	相模原市立相模川ふれあい科学館条例
施設の設置目的	相模川に生息する魚類その他の相模川に関する資料を展示し、及び相模川に対する理解を深める場を市民に提供することにより、相模川の自然に親しみ、自然を守り育てる心をはぐくみ、もって豊かな市民文化の向上に寄与するため（相模原市立相模川ふれあい科学館条例第2条）
施設概要	開館日 昭和62年11月15日（リニューアルオープン 平成26年3月26日） 所在地 相模原市中央区水郷田名1-5-1 敷地面積 15,722㎡ 延床面積 1,711㎡（展示スペース743㎡）
施設所管課	環境経済局 環境部 水みどり環境課

2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用者数合計（人）	227,386	221,438	210,850	231,300			
利用料金合計（円）	47,198,160	45,195,440	45,227,860	50,342,740			

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	・指標1（年間利用人数）について、過去最高の入館者数となり、目標値を大幅に上回る結果となった。 ・指標2（施設利用者満足度（%））について、利用者満足度調査を実施し、「非常に満足」と「満足」の合計が96.5%となり目標値を6.5ポイント上回った。 ・指標1と指標2の達成度を平均すると、119.7%となることから、S 評価とする。

指標1	
指標名（単位）	年間利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間利用者数の目標である17万5千人を指標とする。

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（人）	175,000	175,000	175,000	175,000			
実績値（人）	227,386	221,438	210,850	231,300			
達成度（%）	129.9%	126.5%	120.5%	132.2%			

指標2							
指標名（単位）	施設利用者満足度（％）						
指標式と指標の説明	施設利用者満足度調査による満足度を指標とする。利用者満足度を5段階で評価し、「非常に満足」と「満足」の合計が90％に達することを指標とする。						
項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	90.0	90.0	90.0	90.0			
実績値（％）	95.0	95.9	95.8	96.5			
達成度（％）	105.6%	106.6%	106.4%	107.2%			

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	・ふれあい田んぼや館外プログラムなどの地域との協働事業は重要だと考える。 ・特別企画展は限られたスペースの中でテーマ毎に展示の雰囲気が変わる中で魚類だけでなく、鳥類や哺乳類など普段は展示していない生物の展示があり、柔軟なテーマが魅力度の向上に繋がっている。 ・お魚にごはん（餌付け体験）は利用者満足度調査における「館内イベント」の項目について最も評価を得ている。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
特別企画展（年4回以上）	通年	特別企画展（「世界一周！淡水魚展」、「飼育員の推し活！展」、「かわりものいきもの展」、「毒展」、「アフリカリバークルーズ展」）を実施	◎
展示水槽更新	通年	マンスリー水槽では月に1回の展示更新、海の生き物水槽やミニトーク水槽などは年間5回のテーマで展示更新	◎
生物解説イベント	通年	展示生物の解説を行う館内イベントを実施 「おさかなのごはんタイム」、「ふれあいワゴン」、「ミニトーク」、「ポイントガイド」、「お魚のおやつタイム」	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
体験学習教室	通年	・10個の有料プログラム（参加者数：21,643人）、6個の無料プログラム（参加者数5,647人）を実施 ・ふれあい田んぼやフィールド体験等の館外プログラムを実施	◎
餌付け体験	通年	・魚とのふれあいを体験いただくイベントとして「お魚にごはん（餌付け体験）」を実施し、92,241個（総入館者数の39.9%）が購入された。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	・「非常に満足」と「満足」の合計が目標値を6.5ポイント上回っており、「不満」、「やや不満」の割合が0%であったことから、利用者のニーズに沿った運営がされたと評価できる。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	施設利用者満足度調査を年2回実施 【上期】 時期：令和7年9月20日～9月23日 有効回答数：240件、【下期】 時期：令和8年3月19日～23日 有効回答数：176件
目標値の基準	利用満足度の設問に対する「非常に大満足」と「満足」の合計の割合

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0			
実績値（%）	95.0	95.9	95.8	96.5			
達成度（%）	105.6%	106.6%	106.4%	107.2%			

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
意見箱	通年	施設入口の受付カウンターに意見箱を常時設置し、来館者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、職員間で共有を図り、対応に努めている。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	本体事業収支は赤字であるが、全体収支が黒字であり、団体本体の経営状況としても、特段の課題はなく安定しているため、A評価とする。 入館者数の増加に伴う入館料収入の増加に加え、商品販売収入等の自主事業が安定して黒字を確保したことにより、人件費を中心とした経費は増加したものの、施設全体としては安定的に利益を計上している。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		(千円)
項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入（a）		130,886	147,783	147,736
	指定管理料	83,140	97,311	97,311
	利用料金収入	45,195	45,228	50,343
	その他の収入	2,550	5,244	82
支出（b）		158,122	163,924	171,810
	人件費	82,620	81,420	84,514
	本社管理経費	0	0	0
	その他の支出	75,503	82,503	87,295
本体事業収支【(a)-(b)】(c)		-27,237	-16,141	-24,074
自主事業収入（d）		67,854	66,555	75,002
自主事業支出（e）		24,093	24,226	28,857
自主事業収支【(d)-(e)】(f)		43,761	42,329	46,145
全体収支【(c)+(f)】		16,524	26,188	22,071
備考		相模原市指定管理経費より支出された、こどもの利用料金無料化分は利用料金収入に含まれる。		

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地調査により検査を実施
実施時期	令和7年7月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目		取組状況
機種依存文字を使っていない。		○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。		○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。		○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。		○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。		○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。		○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。		○
その他取り組んでいること	SNSでの情報発信、開館状況等のお知らせをメインページに表示・更新	

9 指定管理者の自己評価

令和7年度の入館者数は231,300人で令和4年度の227,386人を超え過去最多を記録しました。常設展示の人気に加え、年4回開催の特別企画展の人気が定着し来館者から高い評価をいただいたと考えています。
また、体験型コンテンツである餌付け体験「お魚にごはん」は引き続き人気のコンテンツとなっています。
特別企画展の特設コーナーやガチャガチャなど、関連物販の多角化やものづくりワークショップの定期開催が収益を牽引しました。
今後も魅力を感じる展示を目指し、運営に努めて参ります。

10 所管課意見

平成26年のリニューアルから10年以上経過する中、令和7年度に過去最多の入館者数となったことは、展示の工夫など満足度の高い運営によるものと感じます。
ワカサギの展示や釣りあげられたウナギの展示など、柔軟な展示の更新は魅力のある展示となっています。
令和7年度は施設の劣化が見られる中で、ポンプの修繕など突発的な不具合や故障などに予算を超える修繕費の執行、施設の維持、機能向上に貢献しています。
引き続き、安全、安心かつ快適で、利用者に広く親しまれる管理運営に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

毎回訪れる度に新しい発見があり、鳥類（カルガモ）の展示の開始やネズミの昼夜の比較が行える展示の工夫など努力を感じます。
来館者が増加することによる駐車場の設備面の問題など市でもバックアップをお願いしたい。
水槽の状態も管理が行き届いていて素晴らしいです。展示魚の高齢化について注視していただきたいです。

総合評価（自動判定）

S

(85/100)

